

R 5 事業の実施結果

- (1) 事業概要
- (2) 利用実績
- (3) 利用者アンケート
- (4) 事業の評価検証

事業目的

①これまでの再編・実験を踏まえつつ、今後のまちなか交通サービスの再構築に向けた検証を行う

短期的に繰り返してきた実証により把握できた効果・課題を踏まえ、バス・タクシーの間の新たな交通サービス（定時定路線でもない、ドア・ツー・ドア個別輸送でもない）としての可能性・影響度合いを抽出し、実証から実装に向けた最終検証を行う。

②効率的運行によるドライバー不足等への対処の可能性を探る

配車システムを活用した効率的運行を行うことにより、限られた車両で面的な需要に対応することで、昨今大きな問題となっている厳しいリソース不足（ドライバー・車両等）という制約の中においても持続的な公共交通サービスの提供を目指す。

③市中心部の交通課題の解決に繋げる

会津若松市地域公共交通計画（R4.3策定）で位置づけられた中心部の不便エリアの解消や、東西移動の確保、課題路線バス（金堀線等）の見直しに繋げる。

④新サービス&共創により、公共交通の事業性・持続性を高める

公共交通の新たな需要創出（若者等）や、目的施設・企業との協賛・協力関係の構築、鉄道・路線バスネットワークとの連携を図る。

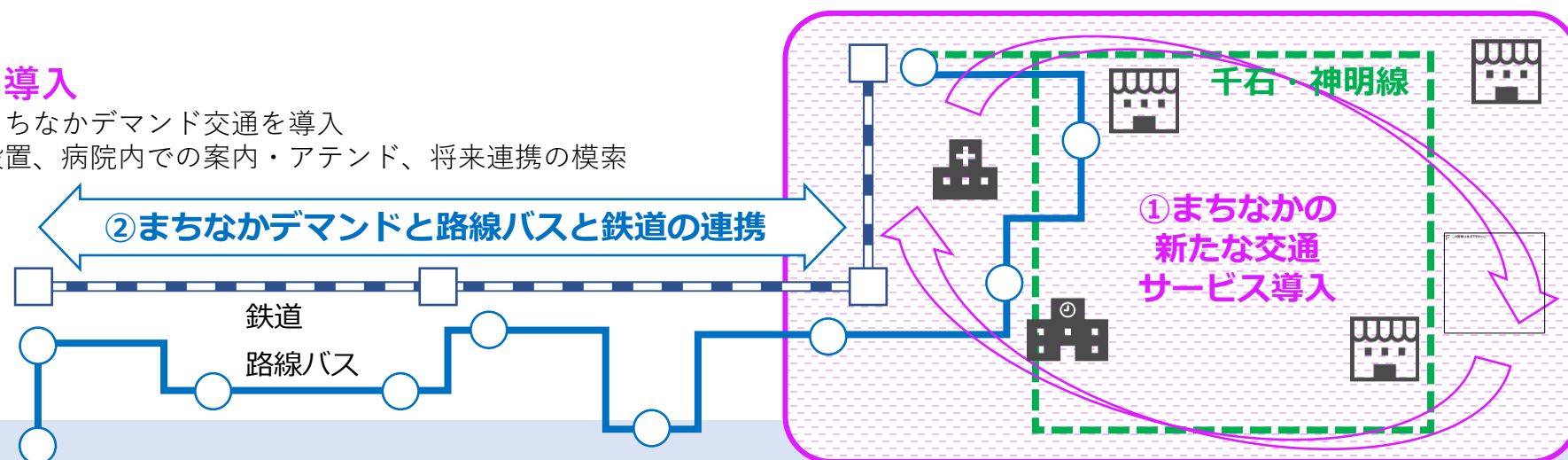
事業内容

①まちなかの新たな交通サービス導入

- ・千石・神明線の日中便の一部を減便し、まちなかデマンド交通を導入
- ・病院・商業施設と連携して乗降ポイント設置、病院内での案内・アテンド、将来連携の模索

②まちなかデマンドと路線バスと鉄道の連携

- ・まちなかへのアクセス交通（往復）としての鉄道・路線バスと、まちなかデマンド交通を組み合わせる



(1) 事業概要

まちなかの新たな交通サービス導入：MyRideどこでもバス実証運行

■ 実証の目的

- 千石・神明線（自主路線）の昼間時間帯（9-16時台）を運休し、代替え交通としてデマンド交通を運行する。
- 運行形態を変更してデマンド化を図ることで、運行の効率化を図るとともに、最大待ち時間の短縮や乗降場所の増加などの利便性向上を図る。

■ 実証期間：2023年12月1日～2024年2月29日

■ 千石・神明線の一部便の運休

- 通勤・通学時間帯：定時定路線での運行を継続
- 昼間時間帯（9-16時台）：一部便を運休してデマンド代替え

■ デマンド交通の運行方法

- 運行時間帯：9～16時台
- 運行エリア：右図エリア（R4実証エリアの一部拡大）
- 乗降ポイント
運行エリア内：エリア内にバーチャルバス停を多数設置（西若、TSUTAYA等）
運行エリア外：MEGAドン・キホーテ、会津中央病院
- 料金
運賃：大人400円（エリア外500円）、小人200円（エリア外300円）
定期：路線バス（千石・神明線等）の定期券、エリア27定期券で乗車可
- 車両：ハイエースコムーター（14人乗り） 3台
- 予約：アプリ予約、電話予約



(1) 事業概要

鉄道（会津鉄道）との連携



■ 乗り継ぎ利用が可能となる予約システムの構築

- ・鉄道の西若松駅到着時間に合わせたデマンド交通の事前予約
- ・鉄道の西若松駅出発時間に間に合うデマンド交通の予約

■ 駅・車内での案内・利用促進

- ・駅・車内へのチラシ等の設置
- ・駅・車内でのアテンド・サポートデスクの設置



■ 鉄道・路線バスとデマンド交通のセット乗車券

- ・デマンド交通のデジタルチケット（1回乗車券）購入者に鉄道割引クーポンを発券

デマンド交通
1回乗車券



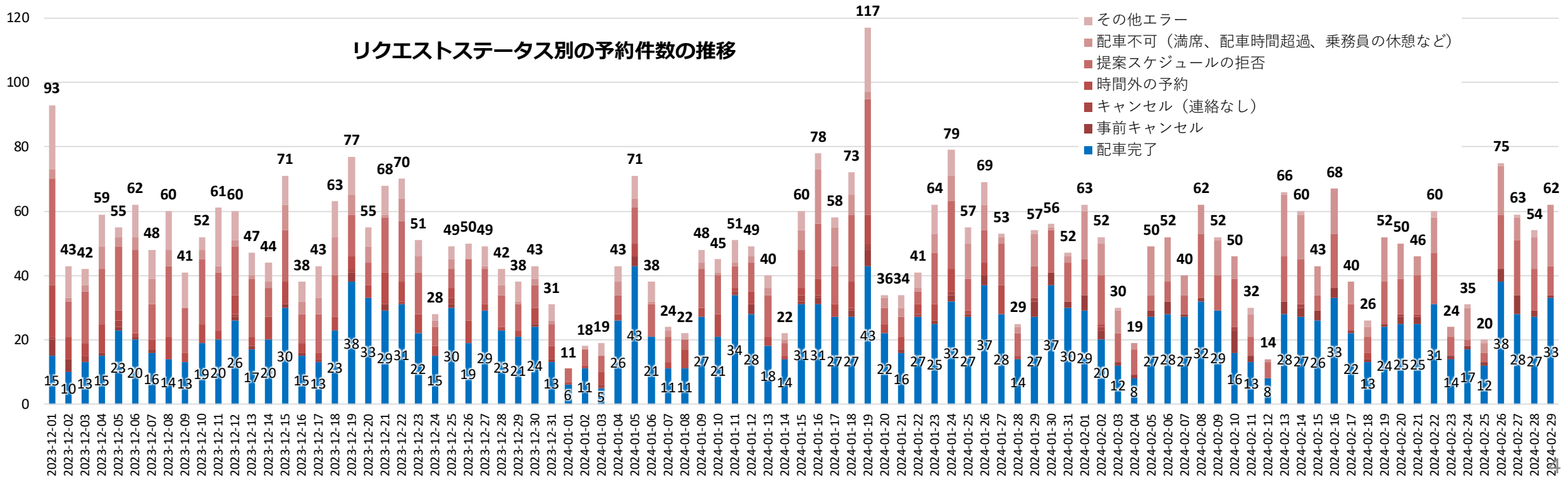
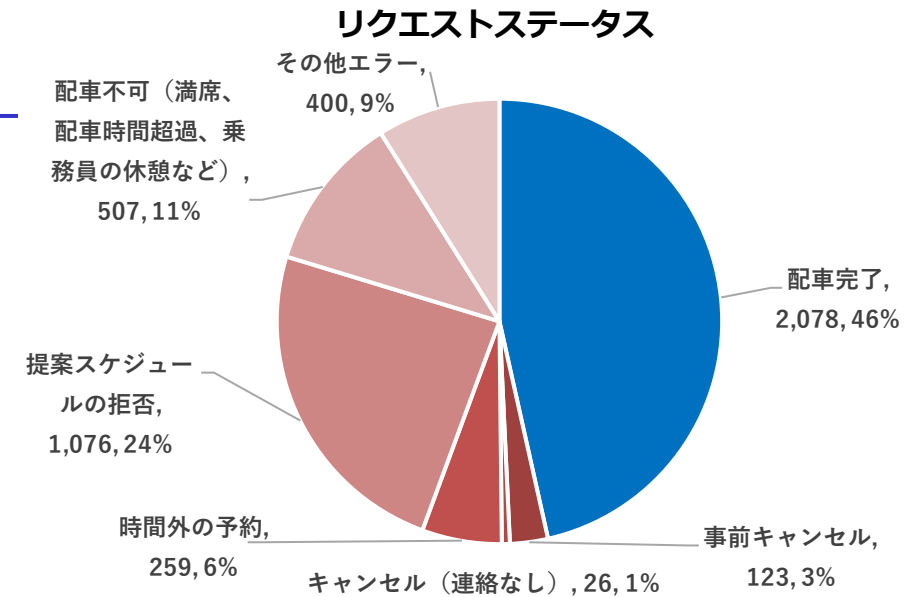
会津鉄道
3割引クーポン



(2) 利用実績

MyRideどこでもバスの利用実績 (12/1~2/29)

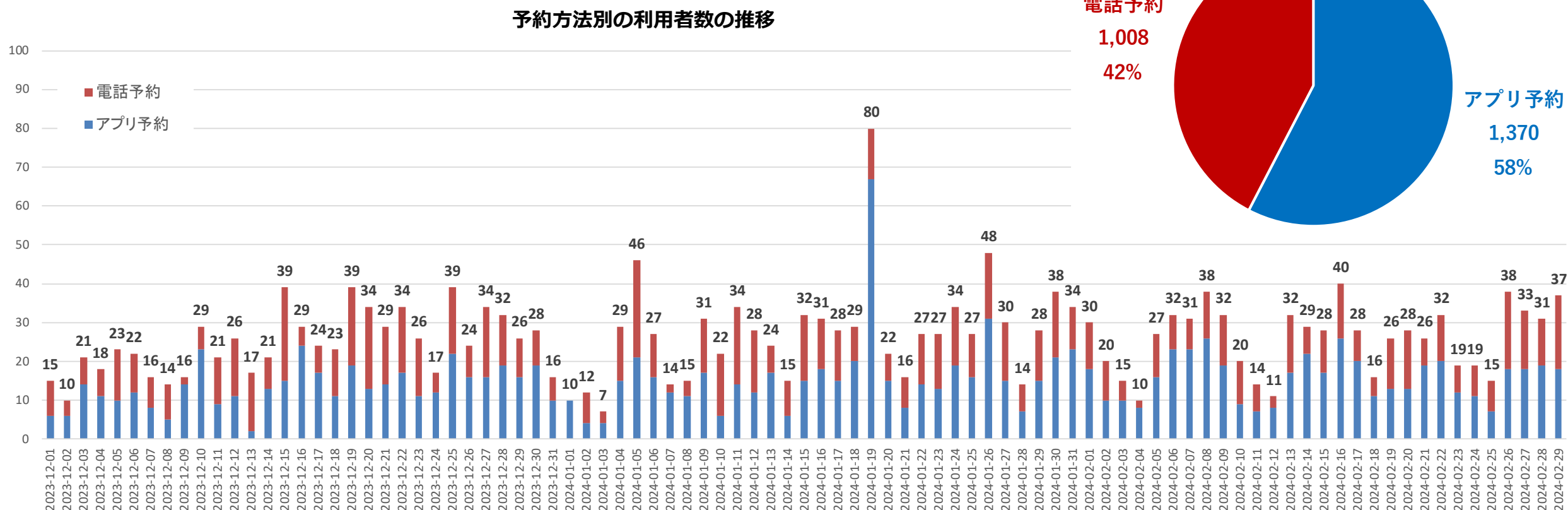
- 予約件数は、運行初日を除くと40~70件くらいで推移している。
- 「配車完了」の件数は、12/1~12/14頃までは1日10~20件くらい、12/15以降は1日20~30件と増加傾向にある。
- 配車完了を除くリクエストステータスは、「提案スケジュールの拒否」の割合が減っている一方、「配車不可」や「時間外の予約」、「その他エラー」の割合が減少せず残っている。



(2) 利用実績

MyRideどこでもバスの利用実績（12/1～2/29）

- 利用者数は、12/1～12/14頃までは1日20人前後で推移しており、12/15以降は1日30～40人と増加傾向にある。
- 予約方法は、アプリ予約が58%と6割近くを占めている。電話予約は42%である。

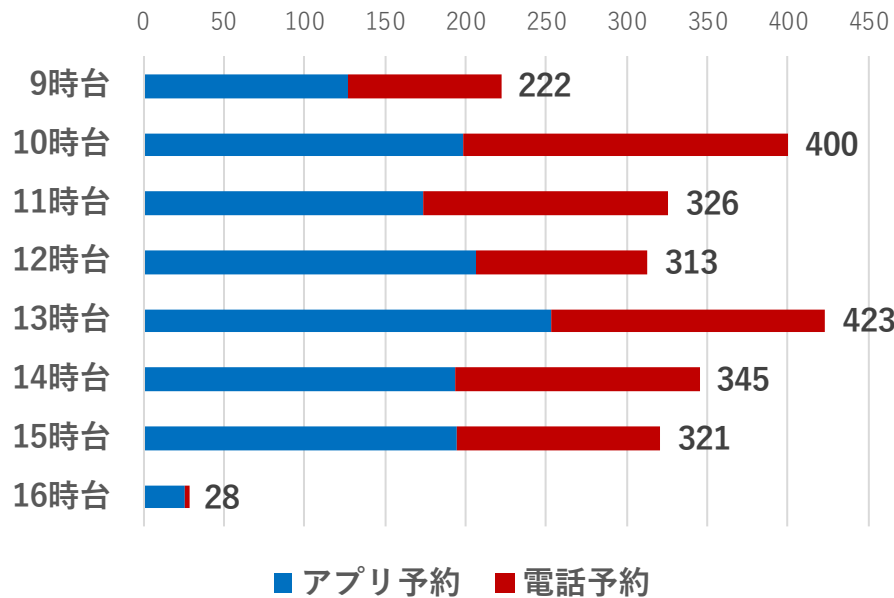


(2) 利用実績

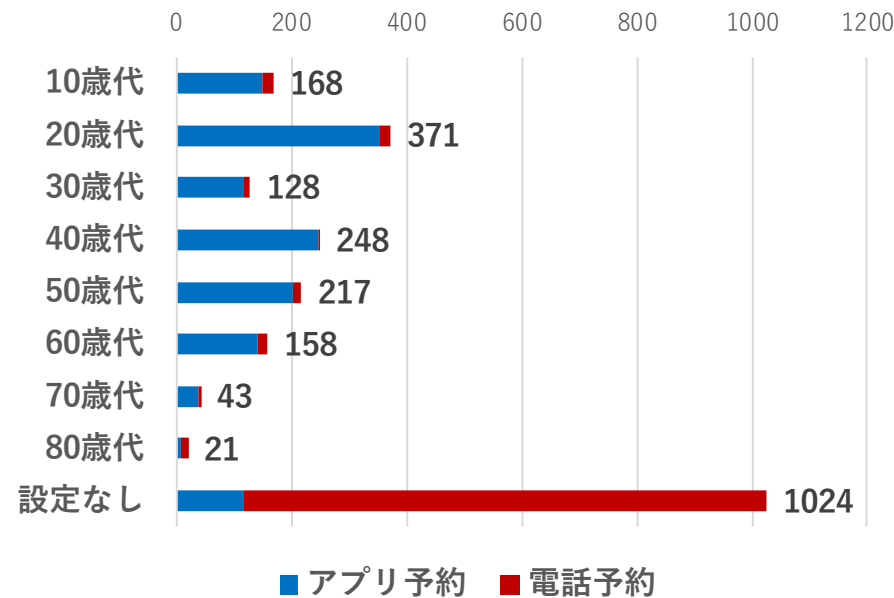
MyRideどこでもバスの利用実績（12/1～2/29）

- ・ 利用時間帯は、10時台と13時台が特に多い。
- ・ 事前登録時に年齢を登録している利用者（アプリ予約が多い）については、40歳代以下の比較的若い年代の利用が多い。
- ・ 全利用のうち約3割が相乗りでの利用となっている。

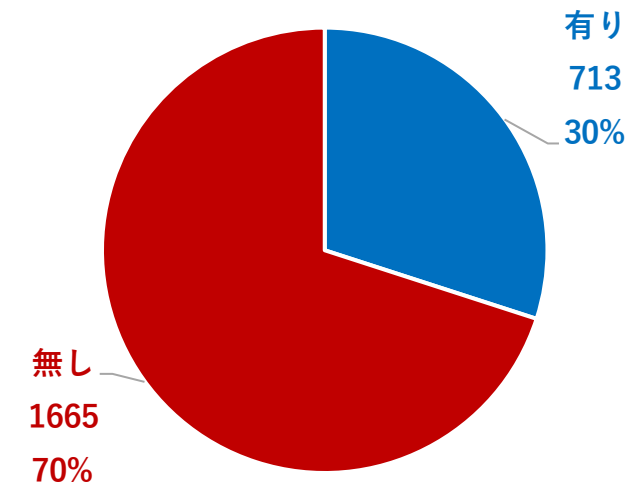
予約方法別・利用時間帯別の利用者数



予約方法別・年齢層別の利用者数



相乗り有無別の利用者数



(2) 利用実績

MyRideどこでもバスの利用実績 (12/1~2/29)

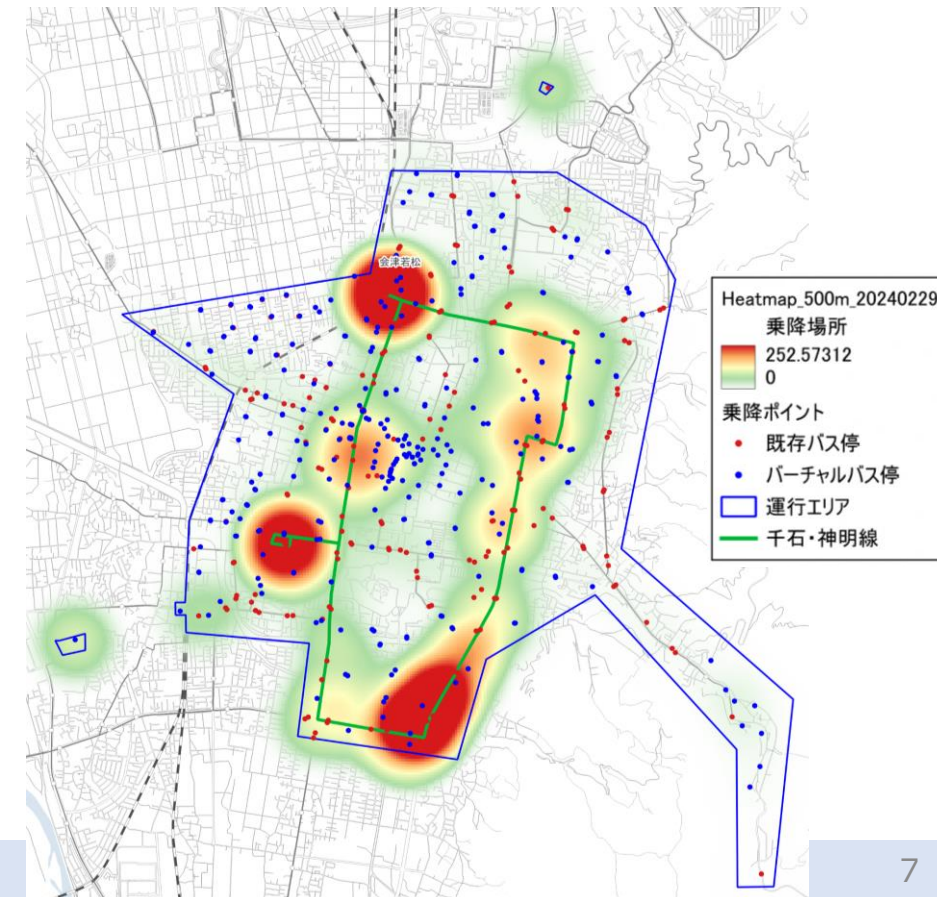
- 乗車・降車地点は、若松駅、竹田病院、TSUTAYA、ヨーク、MEGAドンキ、神明通りなどの目的地での利用が多い。
- 千石・神明線のバス停（千石通）での利用が全体の約4割を占め、千石・神明線の代替交通となっている。
- エリア外のMEGAドンキは乗車・降車共に多い。会津中央病院は乗車は利用が見られるが、降車は比較的少ない。

利用の多い乗車地点

乗車地点	乗客数	備考
若松駅前②番のりば	140	
竹田病院前①番のりば	107	
青木A	93	千石・神明線バス停
(V)TSUTAYA BOOKSTORE AIZU	86	
竹田病院前②番のりば	74	
神明通りA	70	
(V)ヨークベニマル門田店	69	
(V)MEGAドン・キホーテUNY 会津若松店	58	
会津中央病院前	50	
千石ニュータウンA	45	千石・神明線バス停
建福寺前B	45	千石・神明線バス停
(V)アルファワン	39	
会津高校入口A	38	
西若松駅前③番のりば	34	
花見ヶ丘B	29	千石・神明線バス停
(V)東邦銀行 滝沢支店	28	
(V)ヨークベニマル花春店	27	
(V)行仁小学校東A	26	
(V)表町A	26	
(V)若松駅前バスターミナル(屋外)	25	
(V)県立博物館北A	25	
(V)NOAビル前	22	
御薬園西口A	22	千石・神明線バス停
(V)とんかつ番番	22	
青木B	21	千石・神明線バス停
東部公園南A	21	千石・神明線バス停
花見ヶ丘A	21	千石・神明線バス停
年貢町西B	20	
城南消防署前A	19	千石・神明線バス停
建福寺前A	19	千石・神明線バス停
年貢町東A	18	千石・神明線バス停

利用の多い降車地点

降車地点	乗客数	備考
若松駅前②番のりば	148	
竹田病院前①番のりば	109	
(V)若松駅前バスターミナル(屋外)	102	
(V)ヨークベニマル門田店	91	
(V)MEGAドン・キホーテUNY 会津若松店	78	
(V)TSUTAYA BOOKSTORE AIZU	76	
建福寺前A	76	千石・神明線バス停
青木A	67	千石・神明線バス停
会津短大南口A	57	
花見ヶ丘A	47	千石・神明線バス停
竹田病院前②番のりば	43	
徒の町B	34	
神明通りA	34	
会津中央病院前	31	
米代二丁目B	25	
(V)八角町B	24	千石・神明線バス停
若宮A	23	
(V)橋本郵便局前A	22	
年貢町東A	22	千石・神明線バス停
花春町A	22	千石・神明線バス停
城南消防署前A	21	千石・神明線バス停
(V)ヨークベニマル花春店	21	
御薬園西口A	19	千石・神明線バス停
青木B	18	千石・神明線バス停
千石ニュータウンA	16	千石・神明線バス停
(V)そね内科クリニック	16	
(V)県立博物館北B	16	
会津武家屋敷前	16	
(V)原瀬	16	
(V)リオン・ドール千石店	16	
東部公園南B	15	千石・神明線バス停



実施概要

- 対象者 : MyRideどこでもバスの利用者
- 調査方法 : アプリ配信及びバス車内で配布・回収を行った。
- 実施時期 : 2024年2月
- 調査項目 : 把握項目と設問項目は下記の通り

把握項目	設問項目
周知効果の把握	○どこで知ったか（市政だより、新聞折り込み、チラシ、説明会、マスコミ、web、バス停・バス車内、口コミなど）
利用実態	○利用頻度、利用目的・行先 ○予約方法（電話・アプリ）
満足度	○運行内容（エリア・乗降ポイント・運行時間など） ○予約方法、予約時に指定された乗車時間・乗車場所 ○運賃 ○アプリの操作
導入効果	○MyRideどこでもバスの運行前後の移動手段の変化 ○MyRideどこでもバスの運行前後の外出の変化（回数・行先） ○公共交通に対する意識の変化
実証運行の検証	○運行継続の希望 ○運行継続にあたっての改善意見 ○支払える最大の運賃
基本属性	○年代、居住地、運転免許の有無

(3) 利用者アンケート

実施概要

au 4G 7:19 87%

select-type.com

MyRideどこでもバス利用者アンケート ご協力をお願い

実証運行中の「MyRideどこでもバス」について、利用者の皆さまのご意見・ご意向をお伺いするアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

【ご回答にあたって】

○この調査は、MyRideどこでもバスの登録者及びご利用いただいた方に実施しています。

○ご回答いただいた内容は統計的な分析のみに利用し、それ以外の目的で利用することはありません。

○お名前をご記入いただく必要はありませんので、回答者個人を特定するようなことはありません。

回答数 109 回答

回答期間 24/02/06 20:13 -

回答する

Webサイト（サイト名が分かる方は「その」

MyRideどこでもバス利用者アンケート ご協力をお願い

実証運行中の「MyRide どこでもバス」について、利用者の皆さまのご意見・ご意向をお伺いするアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

【ご回答にあたって】

○この調査は、MyRideどこでもバスの登録者及びご利用いただいた方に実施しています。

○ご回答いただいた内容は統計的な分析のみに利用し、それ以外の目的で利用することはありません。

○ご回答は、このアンケート調査票に直接記入していただき、降車時に乗務員へお渡しください。

質問 1 MyRide どこでもバスをどこで知りましたか？（あてはまるもの全てに○を）

①市政だより ②新聞折り込み ③施設設置チラシ（場所：_____）
④説明会 ⑤新聞・テレビ ⑥web サイト（_____）
⑦バス停・バス車内 ⑧家族・知人から聞いた ⑨その他（_____）

質問 2 MyRide どこでもバスをどのくらい利用していますか？（あてはまるもの一つに○を）

①ほぼ毎日 ②3日に1回くらい ③1週間に1回くらい
④1か月に1回くらい ⑤利用したことがない ⑥その他（_____）

質問 3 どのような目的で、どこへ利用することが多いですか？（あてはまるもの全てに○を）

■目的：①買い物 ②通院 ③通勤 ④通学 ⑤その他（_____）

■行先：_____（施設名や駅名など差しさわりのない範囲で）

質問 4 利用しない理由を教えてください。（質問2で「⑤利用したことがない」と回答した方にお聞きします）

①運行エリア内に行きたい目的地がない ②運行する時間帯が外出時間と合わない
③鉄道・路線バスとの乗り換え時間が合わない ④予約方法が不便
⑤支払い方法が不便 ⑥利用料金が安い ⑦車両の乗り降りが困難
⑧待合環境が良くない ⑨他の移動手段を確保できた ⑩利用方法が分からない
⑪人と乗り合わせることに抵抗がある ⑫その他（_____）

質問 5 利用の際、どのように予約することが多いですか？（あてはまるもの一つに○を）

①電話で予約 ②アプリで予約 ③家族や知人が代わりに予約

→ アプリを利用しない理由を教えてください：_____

質問 6 MyRide どこでもバスの運行について、あなたの満足度を教えてください（それぞれの項目について、あてはまるもの一つに○を）

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
■運行エリア					
■乗降ポイント					
■運行時間帯（9-16時）					
■予約方法（電話・アプリ）					
■予約時に、指定された乗車時間					
■予約時に、指定された乗車場所					
■運賃					
■アプリの操作					

質問 7 普段の外出時の移動手段で、よく利用するものを教えてください

■MyRide どこでもバス運行前の移動手段（あてはまるもの全てに○を）

①自家用車（自分で運転） ②自家用車（家族などの送迎） ③自転車・バイク
④徒歩 ⑤路線バス ⑥タクシー
⑦その他（_____）

■MyRide どこでもバス運行後（現在）の移動手段（あてはまるもの全てに○を）

①自家用車（自分で運転） ②自家用車（家族などの送迎） ③自転車・バイク
④徒歩 ⑤路線バス ⑥タクシー
⑦MyRide どこでもバス ⑧その他（_____）

質問 8 MyRide どこでもバスの運行により、あなたの外出は変化しましたか？（あてはまるもの一つに○を）

■外出の回数：①増えた ②減った ③変わらない
■外出の行先：①増えた ②減った ③変わらない

質問 9 MyRide どこでもバスの運行により、公共交通（鉄道・バス・タクシー等）に対する意識は変化しましたか？（あてはまるもの一つに○を）

①鉄道が身近に感じられるようになった ②路線バスが身近に感じられるようになった
③タクシーが身近に感じられるようになった ④意識が低くなった ⑤変わらない

質問 10 実証運行終了後、年間を通じた運行継続を希望しますか？（あてはまるもの一つに○を）

①希望する ②希望しない

質問 11 運行継続にあたり、運行内容など改善して欲しいことはありますか？

質問 12 一回乗車の運賃は最大でいくまでなら支払えますか？（あてはまるもの一つに○を）

①400円 ②450円 ③500円 ④550円
⑤600円 ⑥650円 ⑦その他（_____）

質問 13 あなたご自身についてお尋ねします（あてはまるもの一つに○を）

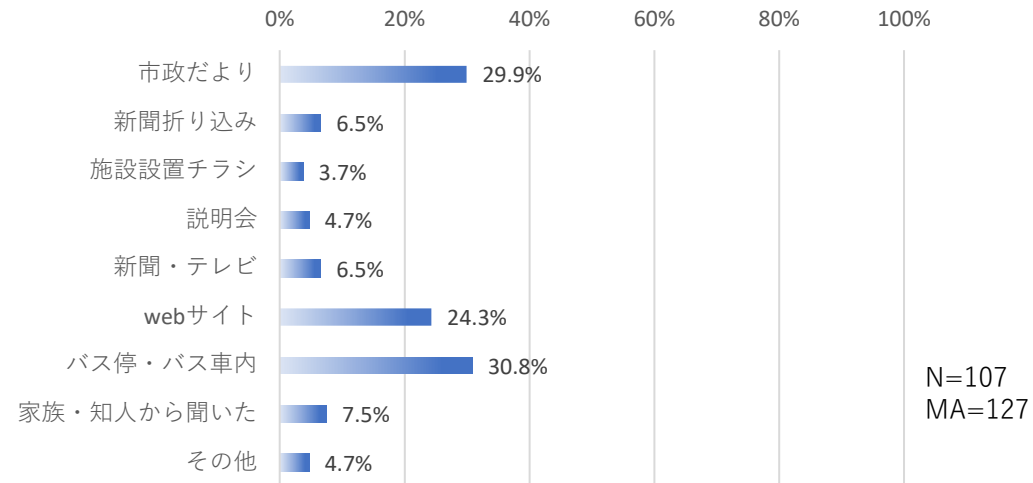
■年齢	①10歳代	②20歳代	③30歳代	④40歳代	⑤50歳代
■居住地	⑥60歳代 ⑦70歳代 ⑧80歳以上				
■運転免許の有無	①会津若松市内（地区名：_____）		②市外（市町村名：_____）		
	①持っている		②持っていない		

自由記入欄

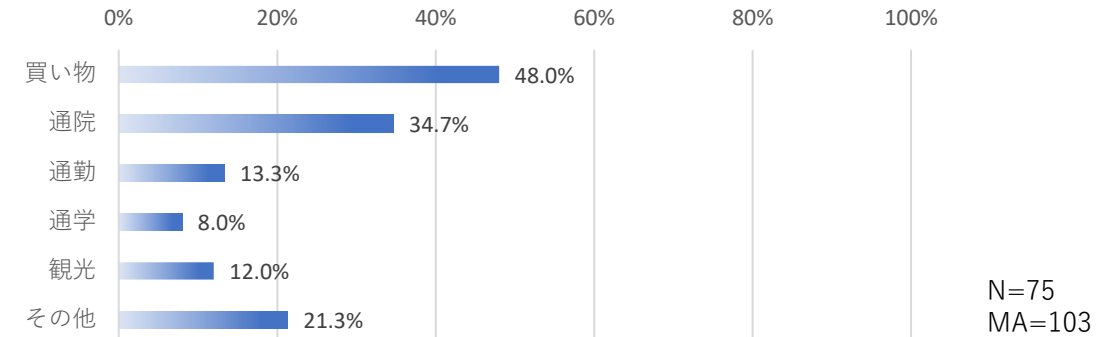
(3) 利用者アンケート

実施結果

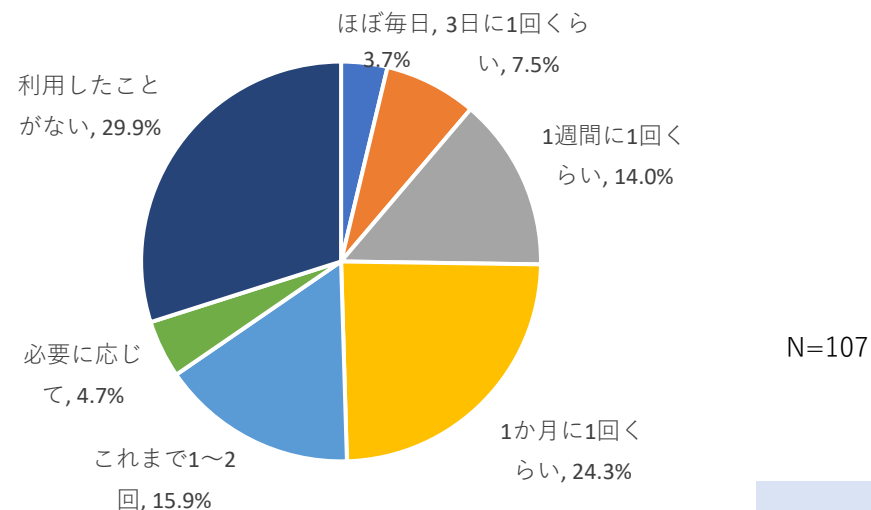
どこで知ったか【複数回答】



利用目的【複数回答】



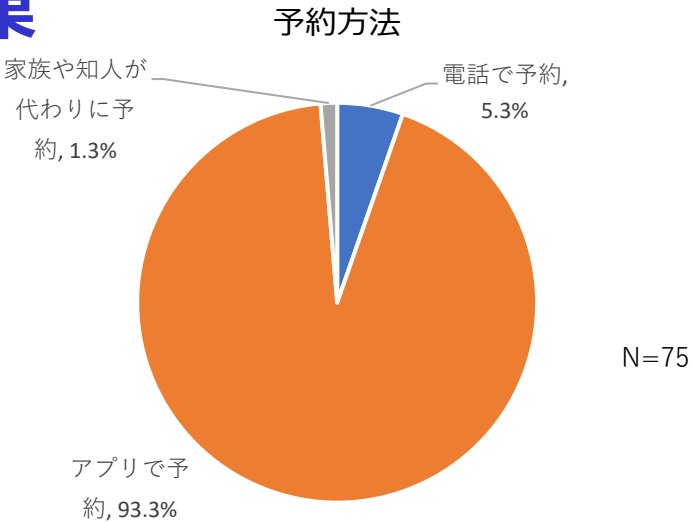
利用頻度



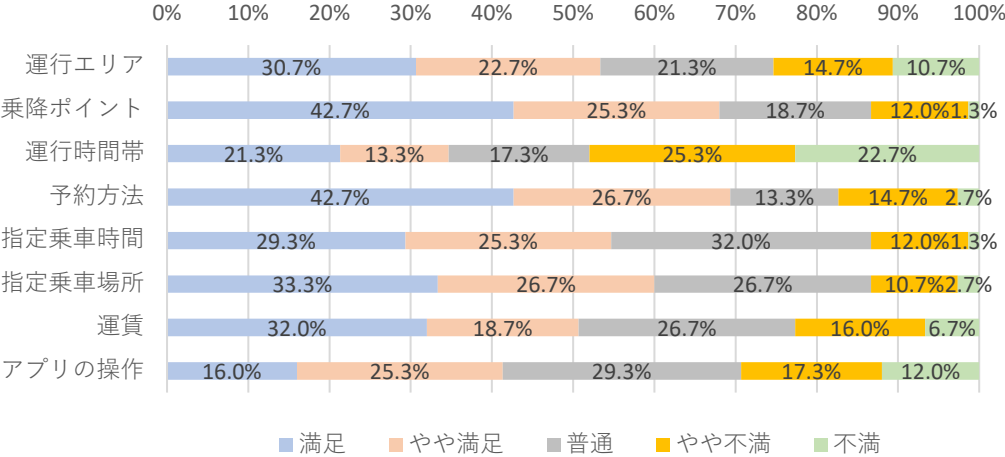
主な行先（自由回答）

- TSUTAYA BOOKSTORE AIZU
- 神明通り
- ヨークベニマル
- 会津若松駅
- MEGAドン・キホーテ
- 七日町
- 西若松駅
- 鶴ヶ城
- 竹田総合病院
- リオン・ドール滝沢
- 東山温泉
- 会津稽古堂
- 文化センター など

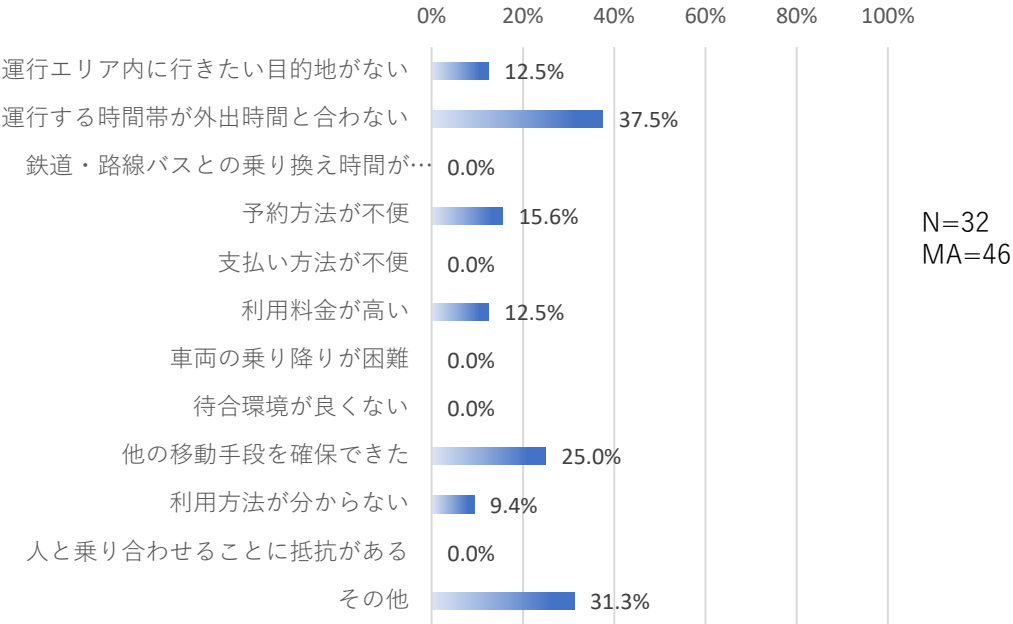
実施結果



MyRideどこでもバスの運行についての満足度



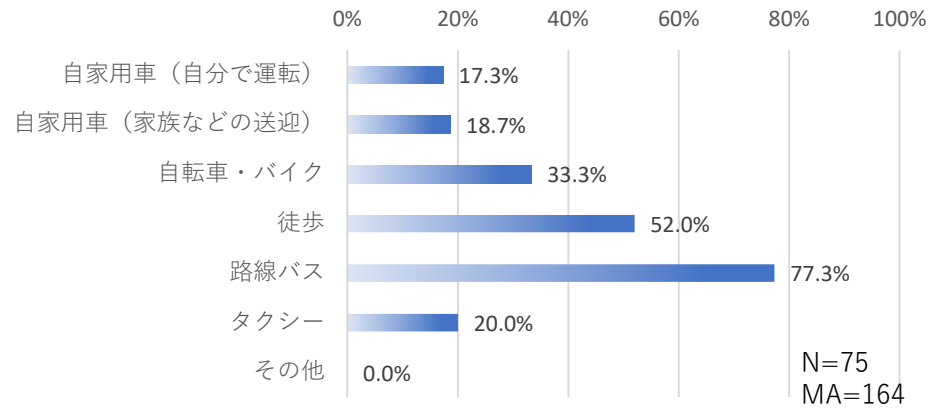
利用しない理由【複数回答】



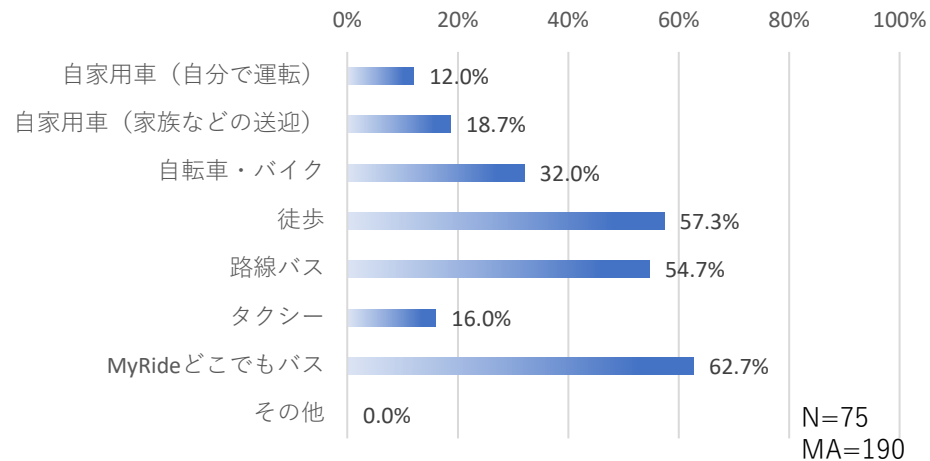
(3) 利用者アンケート

実施結果

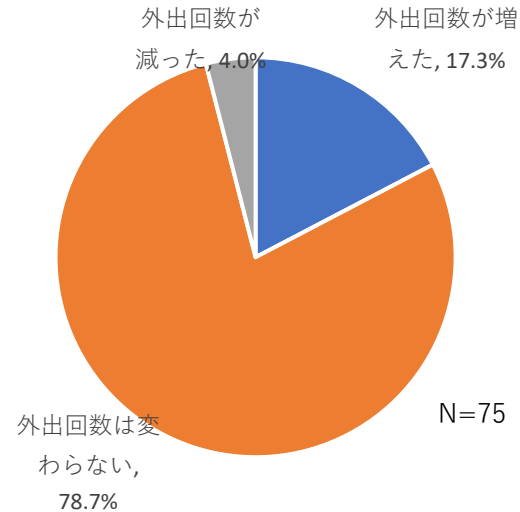
移動手段（運行前）【複数回答】



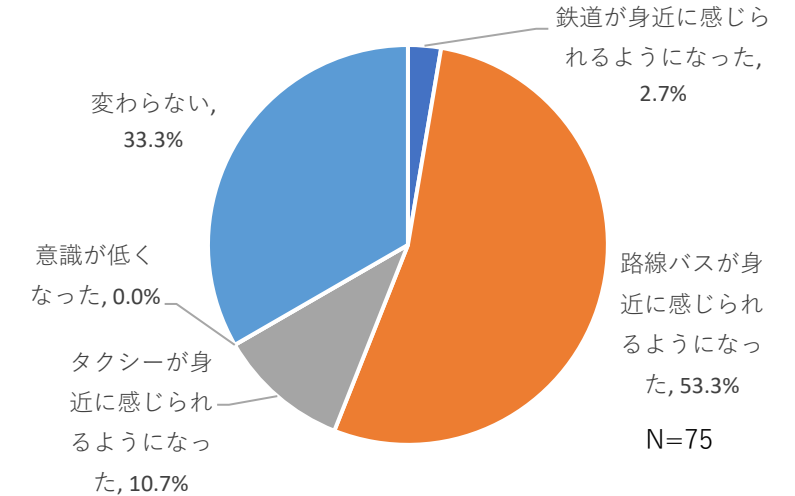
移動手段（現在）【複数回答】



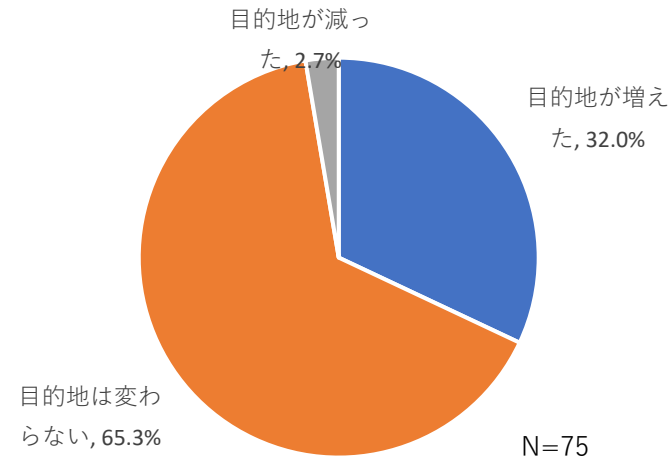
外出回数の変化



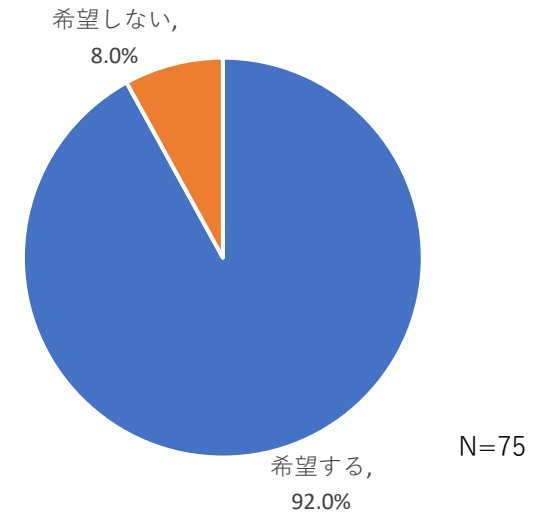
公共交通に対する意識の変化



外出時の目的地の変化

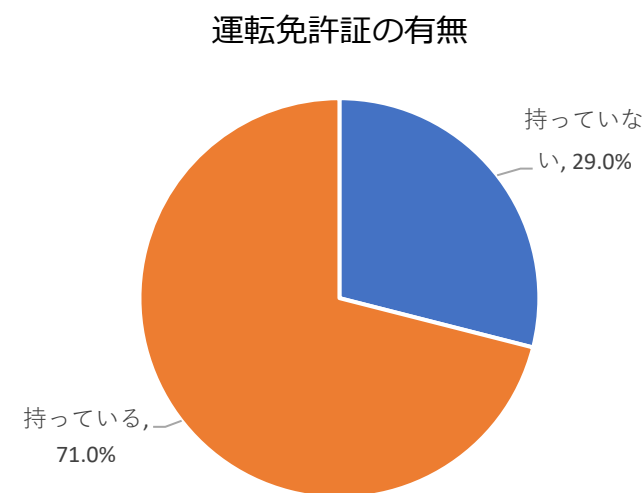
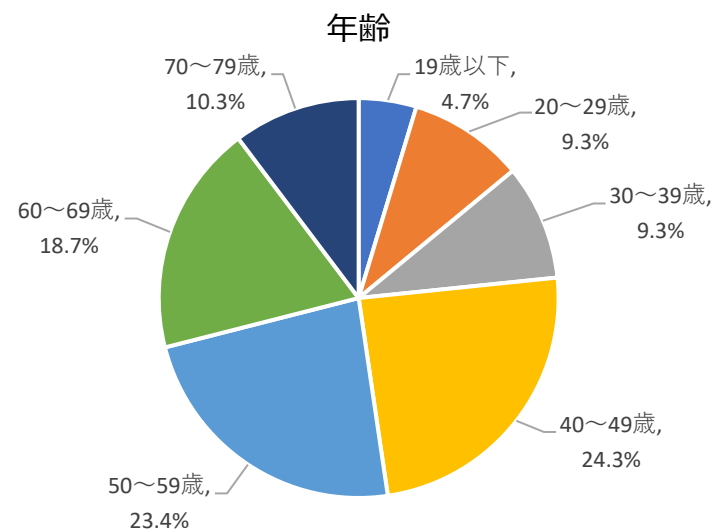
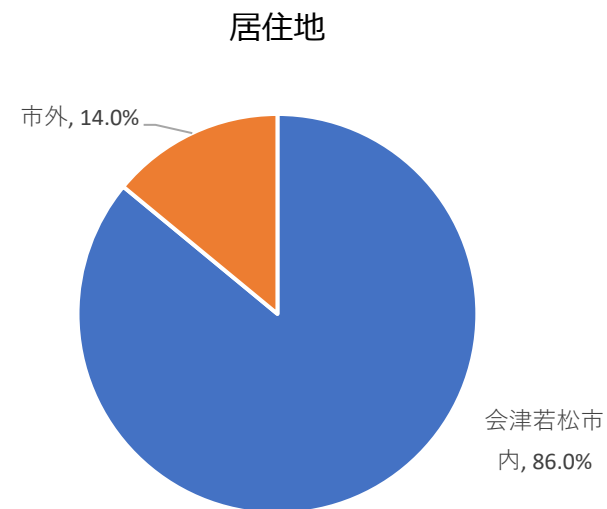
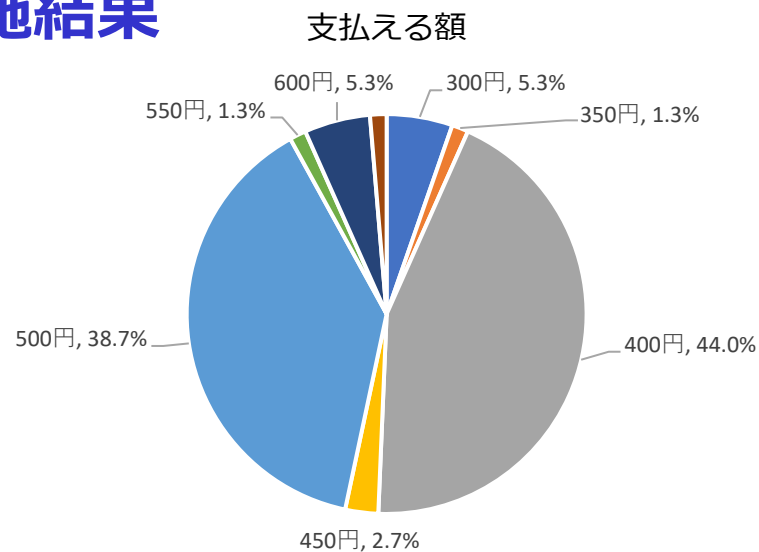


運行継続の希望



(3) 利用者アンケート

実施結果



(3) 利用者アンケート

実施結果

主な意見・要望

①時間帯の延長と②範囲をもう少し広くして欲しい。混雑のため乗れないことが数回ある(混雑しそうな時間帯は増便または相乗りをふやしては?)
My Ride はどうしても時間が読めないのが弱点である。市内バスも小型化してはどうかと思う。朝と午後は学生が乗るのでバスの運行は大事だと思うが、日中はマイライドの形態でもいいと思う。
アプリが使いやすいところはありますが、従来のバスより利用しやすくなりました。今後も事業の継続を切に願います。
アプリでの予約は人数制限がないのに電話予約だと1人に限定されてしまうのが不満です。1時間に1本の運賃は最大270円だったのがMyRideどこでもバスだと1回につき400円は高いかと思います
アプリで生年月日の入力に苦労しました。改善したほうがいいと思います。カレンダーにて1ヶ月単位で55年分を送ってようやく入力できました。
竹田綜合病院に朝8時に着くバスがあれば助かります。
オンデマンドの乗り物には期待しています
タクシーより安く、路線バスより自宅から目的地まで便利に行動出来るので、免許のない私にとって大変ありがたいです。アプリで申し込みができ、子供も一緒に乗車した際に、タクシーや路線バスより特別感が増し喜んでいました。
だんだん改善されて行けば良いと思う。走っている所をよく見るようになって逆に直ぐ来てくれるのか不安
ちょうど利用したい時間帯のバスがなくなったのでずっと続けて欲しいです。
どこでもバスを1台ではなく二台あってもいいかなと思います。1台だと待ち時間が長くなるし急いでる方に待たせる事になるし1人だと運転手さんが疲れてしまう事も考えると他の路線まで増やしてくださいとまではいいませんが1台じゃない方がいいと思います
どこでもバスを1度だけ使いましたが、とても快適でした。どうせなら路線バスをやめて、どこでもバスだけにしたら良いと思います。通常の路線バスを残すのであれば、少人数しか乗ってないので、ハイエースくらいの大きさの車両で良いと思いますがいかがでしょうか？
バスがなくなってしまい、不便でどこにも行けなくなっています。私も含め、車を運転できない高齢者も多いと思いますので、これからも利用しやすいものを考えて頂きたいです。
マイライドのエリアを増やしてエリア内なら300円の方が良い。
運行開始時間を早めて欲しい
運行範囲を広げて欲しい
何か変更がある時、もっと早く、分かりやすく知らせていただけると助かります。廃線と、どこでもバスを当日に乗るはずだったバス停で知ったので大変驚き、困りましたので…よろしく願いいたします。
観光客向けループバスはともかく、通常の路線バスは汽車のタイヤに合わせてほしいのと、どこでもバスは到着見込みが甘いので、もう少しアルゴリズムの改良なりで実時間に合わせてほしい。
県外の地方都市出身ですが、会津に住むことになった20数年前に自身の地元でのバスの利便性に比べるとかなり不便で驚いたのが本音です。時代背景や人口、その他いろいろな要因はあると思いますが、自身も高齢になった時のことを考えるとやはりバスは大事だと感じています。利用する側も運営する側も知恵を出し合い理解合って今回の実証実験のようにベストを見出せることを願っています。
高齢になり車の運転を控えており、利便性を感じました。継続を期待します。よろしく。
高齢の両親の病院通いのために利用を考えましたが、本人が予約をするにもスマホを使えません。システムもなかなか理解してくれず、もっと分かりやすく広く宣伝をしてもらえると良いなと思います。歩いてバス停にも行けないし、80歳過ぎてもまだ車を運転しているので危ないし、良い交通手段だと思うので続けて欲しいと思います。
昨年東京から移住したばかりで移動手段に不便を感じていました。バスの本数が少なくて困ります。特に高齢者にとってはどこでもバスはとても良いシステムだと思います。継続して頂ける事を祈ります。
市内と郊外で交通を分けるのもありとは思いますが、郊外に出る便が少なくては市内でも不便になりかねない。車を運転しなくてもよいと年寄りに思わせる施策を自治体と共に策定願いたい。
市内なのに範囲が狭すぎる。もっと範囲を広げてくれなとかかりつけの病院まで行けない。
市内の町北町、一箕町、門田町全体くらいまで範囲を広げて欲しい。わかまつインターベンションクリニック、あいづ整形外科クリニックに行けるようにして欲しい
私は60才代でスマホも自在に使えるので便利になり良かったです。ところがもっと高齢者の方は「使い方が分からない。」「困った」「コースバスは時間になれば来るからそれに乗れば良かったから楽だった」「電話申し込みは事前登録が必要で面倒だ」「高くなった」などお話を聞きます。本当に必要としている人が使い易いように熟慮して下さることを希望します。
私はありがたいですがまだまだ浸透しておらず高齢の方がバス停でマイライドを使えないがために夕方の普通のバスまで待とうとしていらっしゃるのを見たこともあります。バス停に置いてあるだけでは見ない、小さくて見えない、雨などで印刷が汚くなってしまっていたのも見たので市政だよりに挟むとか地産地消まつりや環境まつりみたいなお年寄りの方や市民が利用するイベント、市役所の住民票手続きにきた際にチラシを見せて説明するなど広報普及が必要かなと思います。本当に素晴らしいのでみんなに届きますように…
時間帯の考慮が必要。パーチャルバス停が多すぎる。道路の片側のみいい
週3回の透析は欠かせないのでバスを利用しています。もっとパーチャルバス停が増えれば利用者も増えるのではないかな
人員の問題があるのは百も承知なのですが、千石循環を1時間に1本でいいので運行してくれるととっても便利になる気がします。
是非、利用したいと思いアプリを入れましたが、お願いしたい時間に合わない、お願いしたい時に地域が合わなかったりで、残念ですが、一度も使用しておりません。
千石周リバスが日中なくなってこまっています
前日とか前もって予約が出せるのかと思っていたのですが、当日の9：00にならないと予約ができないので、前日などの予約が出来ればと思います。
素晴らしいチャレンジだと思います。これから自動運転が進展していけば、より便利になるのではないのでしょうか。ぜひ、実験的にでも、続けていただけたらと思います。あと、学生が使いやすいように、会津大学もエリアに入れていただけたら最高です。
台数が増えると便利になりそうですね。頑張ってください。
値段が高い 200円位ならかなり利用したい。
着くのがぎりぎりになってしまえばかべえに置いていかれることがよくあるので非常に助かっています。個人的には、昼間よりも周遊バスの終電後のほうがタクシーしか選択肢がなく困ることが多いので、難しいとは思いますが時間帯を増やすなどで夜も利用しやすくなると嬉しいです
町北の方にも広げて欲しいです。
通勤・通学時間帯も利用したい。1ヶ月先まで予約できるようにして欲しい。運行している台数を増やして欲しい。現金以外の決済方法にも対応して欲しい。日中の乗り放題チケットも用意して欲しい。
通勤でも使いたい。ぜひもっと早くから遅くまでやってもらえると助かる
日新町が一方通行が多いのでありがたいです。
範囲を広げて欲しい
免許はありますが車が無いため、とてもありがたい企画だと感じました。しもうちょっと夕方や夜の時間にもあれば、市営バスなどがなく、足がなくて困るため、とても助かります。会津中央病院辺りからは乗れないのでしょうか。マッチがしなかったのもそれもマッチすればありがたいです。
列車との接続。マイライド運行エリアの拡大。希望

評価検証の内容

- 下記の方法・データを用いて、実証事業の評価検証を行った。

	確認したいこと	検証方法	必要なデータ等
①千石・神明線の代替え交通としての評価	運休便の利用をどこまで賄えるのか。 (現状は半分程度) そのために、配車効率をどこまで高められるか。(≒待ち時間、迂回時間が長くなり、利便性は下がる)	千石神明線沿線からの利用者数と運休便利用者数との比較	MyRideどこでもバスの利用実績データ 千石神明線の運休便の利用者数
		乗合利用率と1日利用者数の関係整理	
		利用者の実証前後の移動手段の確認	利用者アンケート
②持続性の評価	路線バスとセットでの事業性・効率性の確認	車両1台あたりの利用者数	利用実績
		ドライバー数の比較	ドライバー交番
③路線バス・タクシー事業への影響把握	利用が定着した段階での既存交通への影響の大きさ バス・タクシーとの共存の可能性 運行見直しの必要性(運行エリア、運賃、予約方法など)	路線バスの利用者数の変化	利用実績データ
		タクシーへの影響(影響の有無、配車件数の変化など)	市内タクシー事業者への聞き取り
		利用者の実証前後の移動手段の確認	利用者アンケート
④新たな需要開拓の評価	公共交通全体の利用離れを防ぎ、新たな需要創出ができるか	マイカー・送迎からの転換の確認	利用者アンケート
		利用者の実証前後の外出行動・回数の確認	利用者アンケート
⑤利用者による評価	運行内容、予約システム、移動手段の変化、外出行動・回数の変化等	利用者の満足度、改善意見の把握、実証前後の変化、など	利用者アンケート、アプリ上の評価

評価検証①：千石・神明線の代替え交通としての評価

- 実証開始前の千石・神明線の利用実績（調査日のみ）は下記の通り。MyRide代替え運行として運休している便の平均利用者数は76人/日である。
- MyRideどこでもバスの利用者数は1日30～40人であり、千石・神明線の運休便の一部利用者が転換していると考えられるが、一部は他の交通手段（路線バス、タクシー、徒歩等）へ転換しているものと想定される。

千石・神明線（千石先回り）

	3/2(木)	6/6(火)	8/25(金)	10/26(木)	平均	備考
7:10	18	7	7	12	11.0	
8:10	14	15	15	18	15.5	
9:55	5	8	8	7	7.0	MyRide代替え便
10:45	7	0	13	6	6.5	MyRide代替え便
12:55	10	5	5	6	6.5	MyRide代替え便
13:45	7	9	8	6	7.5	MyRide代替え便
14:45	6	7	4	7	6.0	MyRide代替え便
15:45	5	9	5	4	5.8	
16:35	8	11	11	13	10.8	
17:45	4	7	8	6	6.3	
18:45	4	2	4	7	4.3	

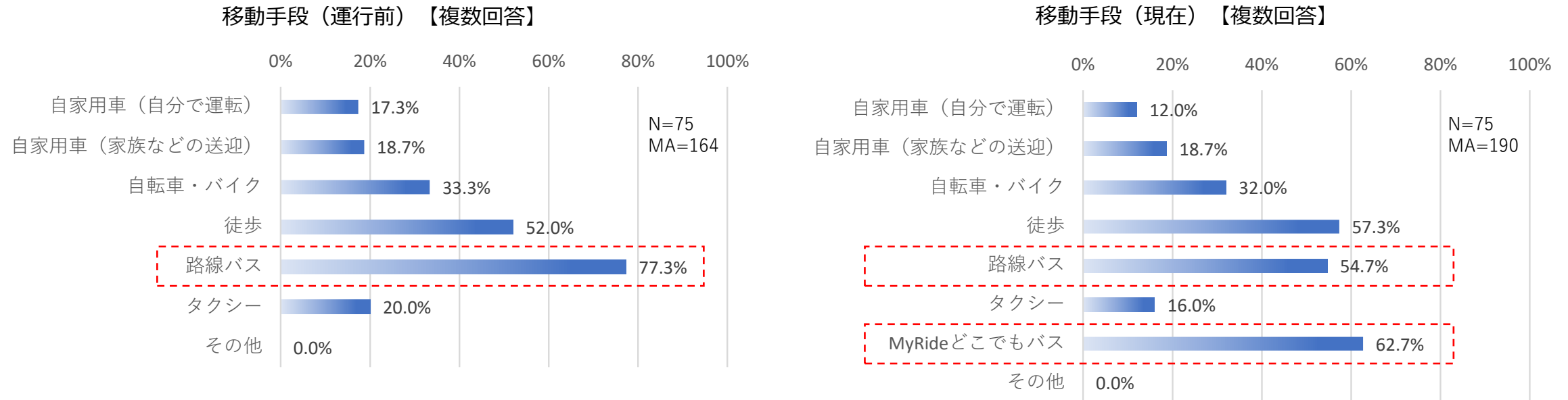
千石・神明線（神明先回り）

	3/2(木)	6/6(火)	8/25(金)	10/26(木)	平均	備考
7:25	17	9	14	12	13.0	
8:15	8	5	11	7	7.8	
9:30	9	5	6	4	6.0	MyRide代替え便
10:30	4	8	9	5	6.5	MyRide代替え便
11:30	7	8	7	6	7.0	MyRide代替え便
12:30	13	5	10	10	9.5	MyRide代替え便
13:25	5	8	7	10	7.5	MyRide代替え便
15:30	7	9	3	5	6.0	MyRide代替え便
16:25	7	3	8	11	7.3	
17:30	7	10	4	6	6.8	
19:30	0	2	7	3	3.0	

(4) 事業の評価検証

評価検証①：千石・神明線の代替え交通としての評価

- 実証前後の移動手段の変化（利用者アンケート）を見ると、運行前の路線バス（77.3%）が運行後は大きく減少（54.7%）しており、MyRideどこでもバス（62.7%）へ転換していると考えられる。
- 路線バス以外の移動手段では、徒歩が52.0%から57.3%へ増加し、自家用車が17.3%から12.0%へ微減、タクシーが20.0%から16.0%へと微減している。



以上より、小型車両でのデマンド運行により、千石・神明線の代替え交通として一定程度は機能していると考えられる。一方で、運休前の利用者数には達していないため、配車効率や乗合利用率を高めていく工夫が必要である。

評価検証②：持続性の評価

- 今回の実証事業では、路線バス1路線（千石・神明線）のみの日中便を運休して、代替え交通としてのデマンド交通を運行したものである。
- 小型車両による効率的運行を行うことにより、利便性向上を図るとともに、限られた車両数（ドライバー）で面的な交通需要に対応（千石・神明線沿線以外の移動需要も対応）できることが確認できた。
- 一方、路線バス1路線のみの代替えを行うだけでは、乗務員の交番削減や事業費削減に至らないことも再確認した。

以上より、**厳しいリソース不足（ドライバー・車両等）という制約の中においても持続的な公共交通サービスの提供に資する取組**であるが、**定量的な効果が把握できる段階には至っていない**。

今後は、まちなかを運行する**千石・神明線以外の路線バス**についても合わせて**デマンド交通化**を検討し、より利用しやすくかつ効率的な運行ができる交通サービスへの再構築が必要である。

評価検証③：路線バス・タクシー事業への影響把握

- 市内タクシー事業者の配車乗用を見ると、実証前（15日間）と実証開始後（15日間）の変化は事業者によって異なっている。合計でみると、9-16時の配車件数は約8%の減少である。
- 時間帯別に見ると、MyRideどこでもバスの利用（10・13時台が多い）とは直接連動していない。

市内タクシー事業者（2社）の配車状況（実証前・実証開始後の比較）

		実証前（11/16～11/30）と 実証開始後（12/1～12/15）の変化		
		A社	B社	合計
9-16時	配車	-285	35	-250
	乗込	-68	12	-56
	計	-353	47	-306
上記以外 の時間帯	配車	169	76	245
	乗込	127	-63	64
	計	297	13	310
合計	配車	-116	111	-5
	乗込	59	-51	8
	計	-56	60	4

	実証前（11/16～11/30）と 実証開始後（12/1～12/15）の変化		
	A社	B社	合計
9時台	-48	-13	-61
10時台	-39	8	-31
11時台	-56	-1	-57
12時台	-18	-2	-20
13時台	-52	7	-45
14時台	-80	24	-56
15時台	-42	14	-28
16時台	-19	-2	-21
合計	-353	35	-318

※発地・着地ともに会津若松市内の件数

※配車とは、予約が入ってからタクシーを配車した件数。

※乗込とは、駅や病院のタクシープールなどから、予約なしで直接乗車した件数。

評価検証③：路線バス・タクシー事業への影響把握

- ・ 地域公共交通会議（幹事会）や直接聞き取りなどによりタクシー事業者の意見を把握した。
- ・ 反対意見もある一方で、現時点で影響は感じられないという意見や、タクシー事業にとって好影響が考えられるなどの意見が大半であった。

	実証運行について	運行内容について
A社	・ 5月以降、タクシーの初乗り運賃が値上がりする可能性がある。どこでもバスにタクシー利用者が流れる可能性があるため、実証の延長期間は4月末までとして欲しい。	・ 電話で予約できるとタクシーとの差別化が難しいため、アプリ予約限定にして欲しい。 ・ 千石・神明線の路線付近だけでなく、路線から離れたエリアにも乗降ポイントを設けている。特に、タクシー事業者が駐車場代を支払って待機しているドンキホーテや会津中央病院でも乗降可能とすることは影響が大きい。
B社	・ タクシー事業への影響は感じていない。（天候による需要の増減よりも小さい）	
C社	・ 現場の運転手から影響があるといった報告はない。 ・ 運転手不足により、利用者を待たせることが多くなっているため、どこでもバスの運行はむしろ有難い。	
D社	・ タクシー事業への影響はない。	・ どこでもバスのような取組は、必要なものであると認識しているが、他の事業者も参入できるようにすべきではないか。

※上記聞き取り結果は取扱注意（関係者限り）

評価検証③：路線バス・タクシー事業への影響把握

- ・ 市民・利用者からは、タクシーとMyRideどこでもバスを場面によって使い分けているという意見があった。
- ・ 学識経験者からは、運行規模からしてもタクシー事業へ大きな影響を及ぼすものではない等の助言があった。

【市民・利用者の意見】

- どこでもバスを利用しているが、荷物が多い時などはタクシーを使っており、必ずしもどこでもバスだけ利用している訳ではない。
- こういったバスが運行されて高齢者の方は喜んでいると思うので、ぜひ継続して欲しい。

【福島大学 吉田樹准教授からの助言等】

- どこでもバス 3 台で対応可能な利用件数は 1 日あたり 60 数件が上限である（1 時間あたりの件数 3 件 × 運行時間帯 7 時間 × 車両 3 台 = 63 件）。
- 一方、市内にある約 150 台のタクシーでは、約 7,000 件に対応可能であるため、タクシーへの影響は 1 % にも満たないのではないかと。
- 危惧すべきは、バスもタクシーも利用しない公共交通離れである。
- 実証運行をやめて千石・神明線に戻し、また間を空けて実証運行を行うとして、市民はついてこれないのではないかと。
- 運転手不足等の課題がある中で、効率的に運行できる AI オンデマンドバスの導入することは必然であり、議論すべきは、運行を継続するか否かではなく、今後の運行内容と考える。
- 一方で、意見のあった予約方法や運行エリア等は今後の運行にあたって協議のポイントでもある。今後、どのようなデータを収集して、ポイントとなる事項を決定する整理が必要。

以上より、MyRideどこでもバスによる**乗用タクシーへの影響は限定的**であると考えられる。

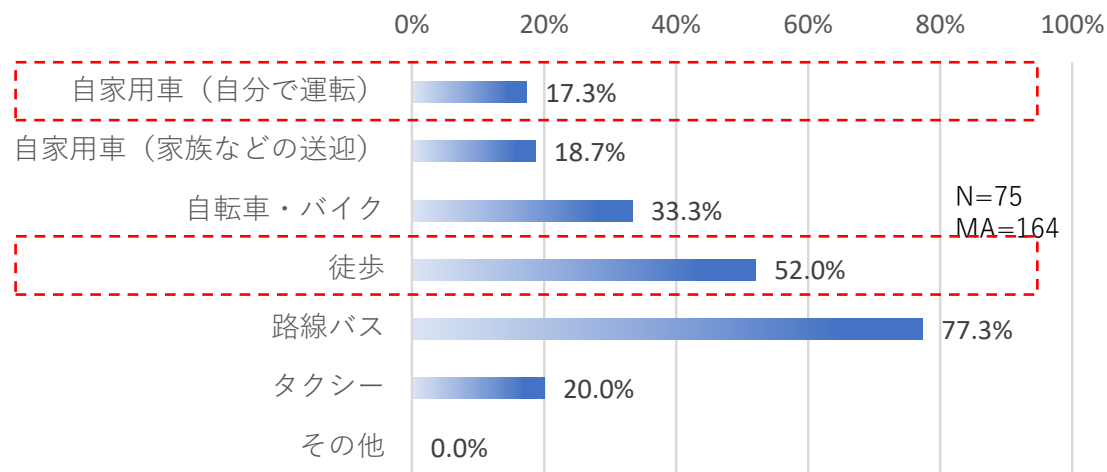
現時点では、運休した千石・神明線の利用者よりも利用者数は少なく、**利用者していない方が他の路線バスやタクシー、徒歩等に変更している可能性**もある。

まだ十分なデータを集められていないため、**今後も引き続きデータ収集し、実証の効果を詳細に分析していくことが必要**。

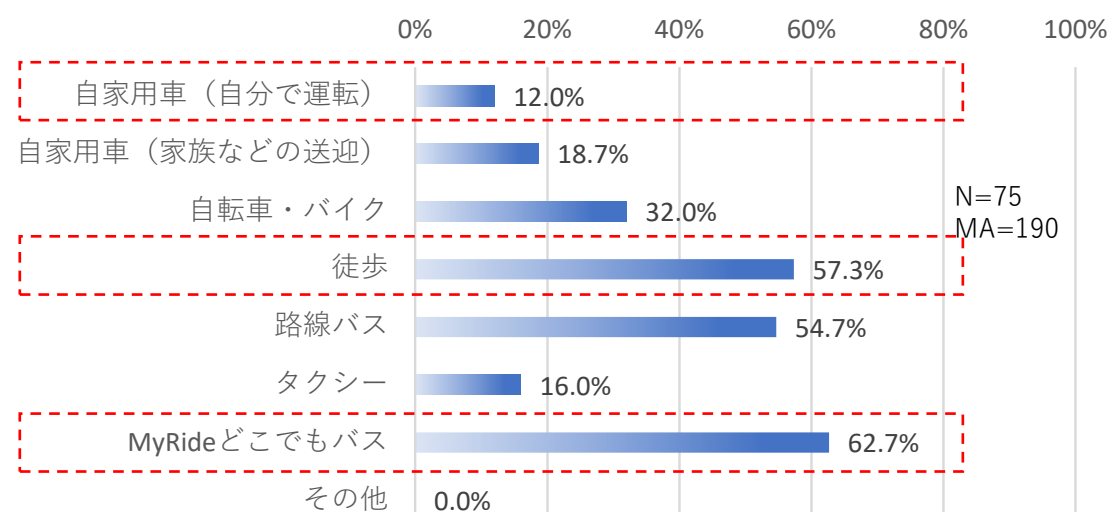
評価検証④：新たな需要開拓の評価

- 実証前後の移動手段の変化（利用者アンケート）を見ると、運行前の自家用車（17.3%）が運行後は減少（12.9%）しており、MyRideどこでもバス（62.7%）へ転換していると考えられる。
- 一方、送迎からの転換は見られない。
- 徒歩が増加しており、マイカーよりまちなかを歩いてくれている可能性（まちの賑わい創出）もある。

移動手段（運行前）【複数回答】

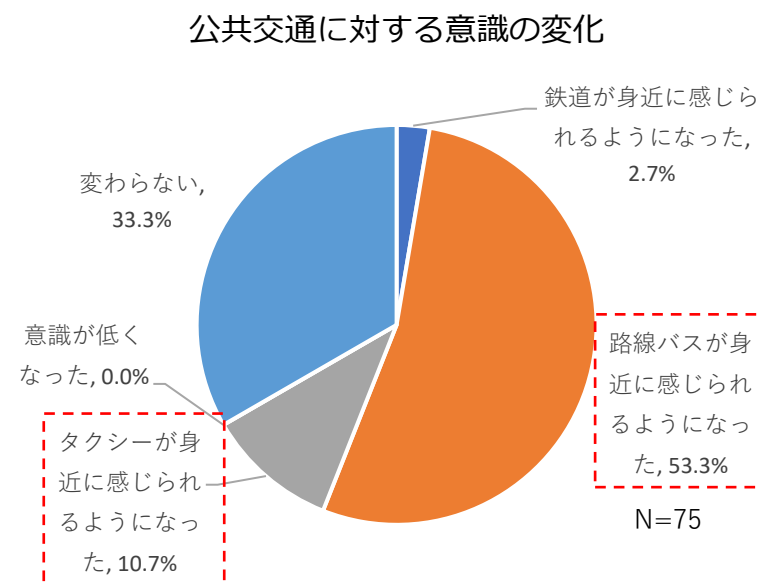
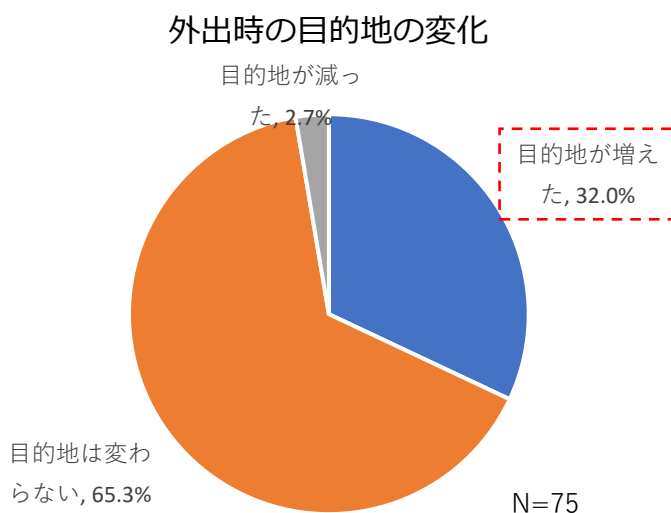
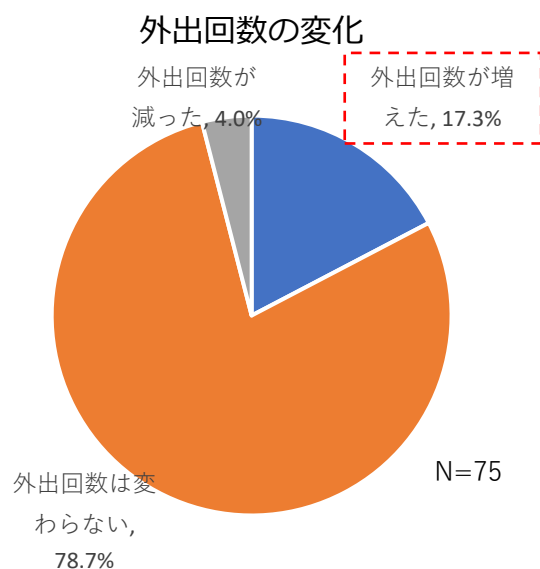


移動手段（現在）【複数回答】



評価検証④：新たな需要開拓の評価

- ・ 実証前後の外出行動の変化（利用者アンケート）を見ると、17.3%が「外出回数が増えた」、32%が「外出時の目的地が増えた」との回答が得られており、新たな外出需要を創出していると考えられる。
- ・ また、公共交通に対する意識の変化（利用者アンケート）を見ると、53.3%が「路線バスが身近に感じられるようになった」、10.7%が「タクシーが身近に感じられるようになった」との回答が得られており、公共交通利用層の拡大に貢献できていると考えられる。

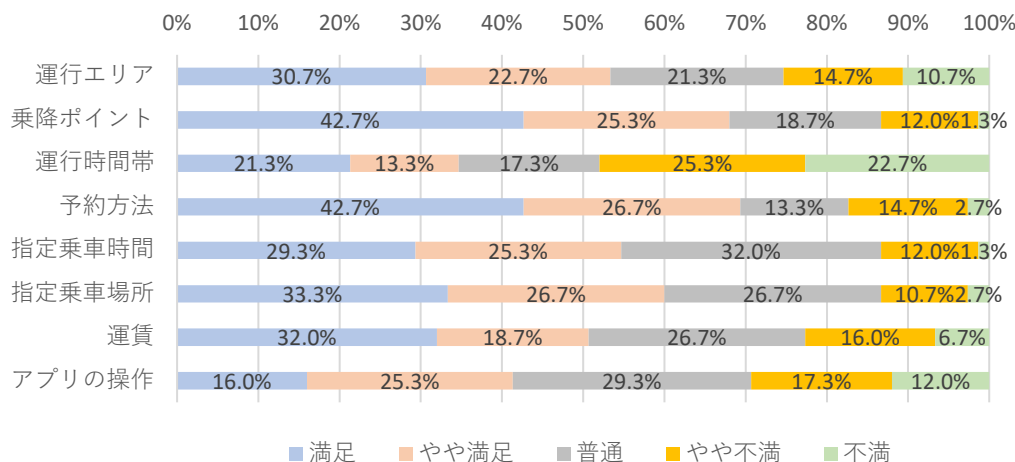


以上より、MyRideどこでもバスの運行により、**マイカーから公共交通への利用転換や、新たな外出需要の創出、公共交通に対する意識向上**が図られており、公共交通全体の利用離れを防ぎ、新たな需要創出ができていると考えられる。

評価検証⑤：利用者による評価

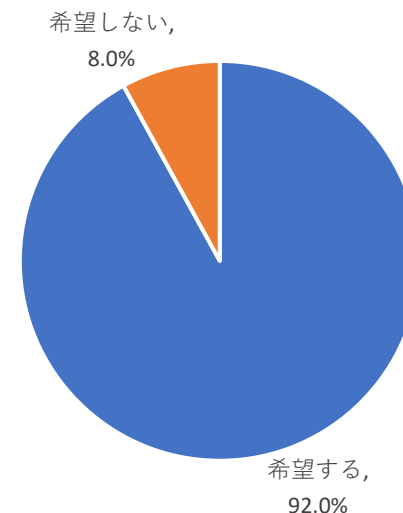
- 満足度（利用者アンケート）は、全項目で7～8割が満足と回答しており、高く評価されている。
- 運行継続の希望（利用者アンケート）は、92%が「継続を希望する」と回答しており、高い継続意向が示されている。
- 利用者からの声としては、「運行時間帯拡大」や「運行エリア拡大」「増車・相乗り促進」「運賃」「周知広報」「事前予約」などの改善要望がある。

MyRideどこでもバスの運行についての満足度



N=75

運行継続の希望



N=75

主な改善意見

- 運行時間帯の拡大（竹田総合病院に朝8時に着く、通勤・通学時間帯）
- 運行範囲の拡大（町北町、一箕町、門田町全体、会津大学）
- 混雑時間帯の増車又は相乗り促進
- 運賃（エリア内200～300円、日中の乗り放題チケット、現金以外の決済方法）
- 周知広報
- 事前予約（前日の予約、1 か月先の予約）

以上より、利用者からの評価は高く、運行継続の希望も多くある。

運行内容に関する改善意見があるため、運行体制や事業性、他交通モードとの調整を図りながら検討が必要である。

実装に向けた課題

(1) 公共交通全体としてのあり方検討や再構築

- ・ まちなかを運行する**複数の路線バスと一体的な運行**により、**更なる効率性や事業性の向上**の検討が必要である。
- ・ 郊外部や周辺市町村からの**鉄道・路線バスとの更なる連携・接続**の検討が必要である。
- ・ **乗用タクシーとの役割分担**（供給が足りないタクシーの補完、短距離・中長距離の役割等）**や連携**の検討が必要である。

(2) 利用者ニーズへの対応

- ・ 運行体制や事業性、他交通モードとの調整を図りながら、下記などの**利用者ニーズへの対応**の検討が必要である。
 - 運行時間帯の拡大（竹田総合病院に朝8時に着く、通勤・通学時間帯）
 - 運行範囲の拡大（町北町、一箕町、門田町全体、会津大学）
 - 混雑時間帯の増車又は相乗り促進
 - 運賃（エリア内200～300円、日中の乗り放題チケット、現金以外の決済方法）

(3) データを活用した共創の推進

- ・ 様々な交通モード間の調整・連携や異業種連携を促進するため、**様々なデータ**（利用実績、配車状況、アンケート、ヒアリング結果、人流データなど）**を収集・可視化し活用**することで、共通理解や合意形成を図ることが必要である。

(4) 周知・プロモーションの強化